

## 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和8年1月19日

協議会名：	寒川町地域公共交通会議
評価対象事業名：	地域間幹線系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	寒川町では、高齢化の進行等により交通弱者の増加が予想され、地域における公共交通の重要度は年々高まっています。このため、利便性の高い公共交通の確保・維持を図るとともに、地域において持続可能な公共交通体系を構築することが喫緊の課題となっています。また、人口減少に伴う公共交通サービス需要の縮小や交通事業者(運転手等)不足など公共交通を取り巻く状況は大変厳しいものとなっており、既存交通サービスの維持確保について計画的に対応する必要があります。当町では地域間幹線系統バスとして、海老名駅寒川駅間路線バスを運行しており、町における交通空白地域の解消と持続可能な公共交通の実現に必要不可欠な路線と捉えております。